

ゴミは適正に処理しましょう ～河川ゴミの実態調査の結果について～

福島河川国道事務所では、日頃から河川のゴミ対策を実施しています。市民のみなさんにおかれましては、不法投棄は絶対にしないことはもちろん、ゴミが河川に流れないように適正な対応をお願いします。このたび、荒川においてクリーンアップ作戦を行い、河川ゴミの実態調査を実施しましたので、その結果についてお知らせいたします。

1. 主旨

河川ゴミは、その場所に捨てられる不法投棄のほかに、家庭で使用していたポリ容器や田畑等で使用していた資材等が風や降雨により河川に流れてくるものも少なくありません。不法投棄は絶対にしないことはもちろん、各家庭や事業所におきましては、河川にゴミが流れないように適正な対応をお願いします。

さらに効果的な河川ゴミの減量化を行うため、河川ゴミの実態調査を行っています。今回、福島市民のみなさんのご協力で「荒川クリーンアップ作戦」を実施し、その際のゴミの分別調査結果についてお知らせいたします。

2. 実施日等

①実施箇所：荒川（福島市あづま橋～荒川第5堰堤付近）

実施団体：ふるさとの川・荒川づくり協議会外一般市民（参加者約1,000名）

実施日：7月17日（土）

3. 調査結果

荒川

単位:kg

発生源別分類名	生活ゴミ	農地ゴミ	河川利用ゴミ	自然ゴミ	不法投棄	その他	合計
H22-7-17	46	1	2	20	20	0	89
H22-5-29	54	25	2	20	110	0	211

・特徴

①荒川上流では不法投棄のゴミ（鉄くず）が多く見られました。

②中流から下流では河川利用ゴミ（特に花火）が多くなっています。

これから夏休みを迎えるにあたり、河川利用者は増えていきます。

利用後はゴミの持ち帰りを徹底するとともに、深夜（22時以降）に近所迷惑になる花火は行わないようにお願いいたします。

③5月と比較してゴミの発生量は減少しています。引き続きゴミの減量化に向けてご協力をお願いいたします。

記者発表先：福島県政記者クラブ 福島市政記者室

（問い合わせ先）国土交通省 東北地方整備局

福島河川国道事務所 河川管理課長 森 禎一（内331）

Tel 024-546-4331（代表）

fax024-546-8852

阿武隈川における河川ゴミ実態調査(内訳表)

<発生源別分類河川清掃等実施状況>

水系名	河川名	地点名	地先名	河川清掃名	実施日	参加団体等	参加人数
阿武隈川水系	荒川	右岸:八木田橋～ 荒川第5堰堤付近	右岸:1.2k～1.8k 右岸:6.0k～7.0k 右岸:12.0k～14.0k	荒川クリンアップ大作戦	7月17日	ふるさとの川・荒川づくり協 議会外一般市民	約1,000名

<発生源別分類集計結果>

発生源別分類名	生活ゴミ (kg)	農地ゴミ (kg)	河川利用ゴミ (kg)	自然ゴミ (kg)	不法投棄ゴミ	その他	合計
数量	46	1	2	20	20	0	89
主なゴミの種類	空き缶 82本 ペットボトル 79本 空きビン 10本 生活ゴミ	1 ビニール袋	2 花火	20 流木等	20 鉄くず		

写真
実施状況



実施状況



実施状況

生活ゴミ



農業ゴミ



河川利用ゴミ



自然発生ゴミ



不法投棄ゴミ



その他